

(仮称) 神戸市中央区栄町通4丁目計画

計画の概要

1. 景観影響建築行為予定者の氏名及び住所

サムティ株式会社 不動産事業本部 大阪支店長 佐々木 康人
大阪府大阪市淀川区西宮原一丁目8番39号

2. 設計者の氏名及び住所

株式会社 礎一級建築士事務所 西尾晴佳
大阪市中央区今橋2丁目5番8号

3. 計画名称

(仮称) 神戸市中央区栄町通4丁目計画

4. 景観影響建築行為の概要

- | | |
|------------|----------------|
| (1) 所在及び地番 | 中央区栄町通四丁目1番1 |
| (2) 敷地面積 | 約 383 平方メートル |
| (3) 建築面積 | 約 232 平方メートル |
| (4) 延べ面積 | 約 2,728 平方メートル |
| (5) 高さ | 約 44.1 メートル |
| (6) 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| (7) 階数 | 地上15階／地下0階 |
| (8) 建物用途 | 共同住宅 |



完成予想図

協議の経過及び内容（計画段階）

1. 計画段階デザイン協議の申出年月日

令和6年3月29日

2. 景観アドバイザー専門部会の開催年月日

令和6年5月13日

3. 良好な景観の形成に関する評価を神戸市長から通知した年月日及び内容

令和6年5月21日

- ・北側沿道（栄町通）と東側沿道（タワーロード）からの見え方に配慮した立面計画としてください。
- ・特に、北側立面については、開口部を設ける・分節する等で圧迫感が軽減されるよう検討してください。
- ・東側沿道の歩道や、北東角の交差点から緑が見えるよう植栽計画について検討してください。

4. 神戸市長からの評価に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和6年5月22日

- ・EVホール北側に開口部を設け、北面の圧迫感を軽減しました。
- ・東側沿道の歩道や、北東角の交差点から緑が見えるよう植栽を計画しました。

協議の経過及び内容（設計段階）

1. 設計段階デザイン協議の申出年月日

令和6年5月31日

2. 設計段階デザイン協議の申出があった旨の公告年月日

令和6年6月18日

3. 設計段階デザイン協議の申出に係る書面等の縦覧期間及び場所

令和6年6月18日から令和6年7月1日まで

神戸市都市局景観政策課窓口

4. 景観形成市民団体への説明の日時及び場所

令和6年6月7日（金）15時00分から

神戸市中央区弁天町2-8 エスタシオン・デ・神戸

5. 景観形成市民団体への説明結果の提出年月日

令和6年7月2日

6. 景観形成市民団体への説明結果の主な内容

- 入居者が地域のゴミステーションや鉄道駅のゴミ箱に家庭ゴミを捨てないように、ゴミ置場の位置をエントランス側に設置するか、ゴミBOXをエントランス側に設置する等の運用面で対策を検討して欲しい。

→ ゴミ置場は神戸市と協議し敷地南側の配置となっている。運用面で検討する。

7. 景観アドバイザー専門部会の開催年月日

令和6年7月22日

8. 良好な景観の形成に関する評価を神戸市長から通知した年月日及び内容

令和6年7月30日

- ・北側・東側立面について、デザイン要素を整理し、落ち着いたデザインとなるようご検討ください。
- ・立面デザインのコントラストが強くなりすぎないように、色味の調整をご検討ください。
- ・照明計画について、温かみのある電球色を基調とし、北側・東側にあかりが連続するよう計画してください。

9. 神戸市長からの評価に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和6年8月22日

- ・EVシャフト部の横ラインを抑えました。
- ・黒としていた部分をグレー色へ変更するなど、コントラストを調整いたしました。
- ・照明計画は主に電球色とし、北側・東側へあかりが連続する計画といたしました。

10. 協議の成立年月日

令和6年9月2日